

■ 裏表紙の説明

中山成彬文部科学大臣一行が 12 月 16 日（木）午前 9 時 30 分から本郷キャンパスを視察した。理学系では、研究科長室で岡村研究科長、佐々木総長、小宮山副学長、小柴特別栄誉教授らを交え懇談の後、化学専攻中村栄一教授の研究室を視察した。

あとかき

遅滞きながら、本年も理学部ニュースをよろしく願いいたします。編集委員会では、紙面の割り付け、スタイル、フォントの大きさなどの試行錯誤がまだ続いており、今回は紙面を引き締めるため、ちょっとフォントを小さくしてみました。いかがでしょうか。前号でお約束した訃報記事も掲載いたしました。

本郷キャンパスでは、理学部 1 号館 II 期棟が完成に漕ぎ着け、念願の理学部中央化に向け、大きく前進しました。I 期工事の時に比べ、工期は大幅に短縮されたものの、移転の予算も日程もひじょうに厳しく、施設係や用度係の皆さんには、たいへんなど尽力をお願いしています。

表紙の写真は、広報室の加藤千恵さん（昨年 12 月に着任）とホームページ担当の名取助手が、あちこち撮影ポイントを探し、新年の晴れた条件の良い日に撮影してくれた、会心の 1 枚です。どこから撮影したか、おわかりですか？ じつは熱気球に乗って三四郎池の上空から ... いや失礼、冗談です。赤門の近く、経済学研究科の高層新棟の屋上からとのことです。キャンパスマップでご確認ください。池越しに、理学部の化学新・本・旧館、4 号館、7 号館、そして 1 号館の I 期（西棟）と II 期（中央棟）が、安田講堂の背後をがっちり固めている様子が、よくわかりますね。1 号館西面の熱線反射ガラスに映っているのは、白い巨体が旧棟に覆いかぶさるように立ち上がりつつある、工学部 2 号館の新棟でしょう。像が乱れていないので、多数のガラス面が高い精度で平行になっていることがわかります。そして右奥にはなんと、青く霞む筑波山の姿が。2005 年が、この美しい朝のように良い一年であって欲しいと願わざるをえません。

牧島 一夫（物理学専攻 教授）

第 36 巻 5 号

発行日 2005 年 1 月 20 日

発行 東京大学大学院理学系研究科・理学部
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
e-mail kouhou@adm.s.u-tokyo.ac.jp

編集：理学系研究科広報委員会

牧島 一夫（物理学専攻）maxima@phys.s.u-tokyo.ac.jp
小澤 一仁（地球惑星科学専攻）ozawa@eps.s.u-tokyo.ac.jp
真行寺 千佳子（生物科学専攻）chikako@biol.s.u-tokyo.ac.jp
米澤 徹（化学専攻）yonezawa@chem.s.u-tokyo.ac.jp
鈴木 和美（庶務係）ksuzuki@adm.s.u-tokyo.ac.jp
加藤 千恵（庶務係）c-kato@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP 担当：

名取 伸（ネットワーク）natori@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP & ページデザイン

田中 一敏（ネットワーク）kazutoshi@adm.s.u-tokyo.ac.jp

印刷・・・・・・三鈴印刷株式会社
